

平成17年11月18日

各 位

会社名 杏林製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 荻原 郁夫
(コード番号 4560 東証第一部)
問合せ先 執行役員経理部長 伊藤 洋
(TEL. 03 - 3293 - 3420)

株式交換による持株会社体制への移行に伴うグループ事業再編のお知らせ

平成17年11月18日開催の当社取締役会において、当社は平成18年3月10日をもって、株式交換により当社が株式会社 APRI (平成18年1月18日をもって株式会社キョーリンに商号変更予定)の完全子会社となることを決議し、株式交換契約書を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

また、今後、株式交換による持株会社体制への移行に伴い、株式会社キョーリンを純粋持株会社としてグループ事業再編を実施していくことを併せてお知らせいたします。

記

1. 株式交換の目的(持株会社体制への移行に伴うグループ事業再編の目的)

(1) 背景及び目的

近年、当社グループが属する国内医薬品業界においては相次いで実施される医療費・薬剤費抑制策が更に進展する一方で、世界的なレベルでの新薬開発競争によって、研究開発費は高騰の一途をたどっております。また、外資系企業の攻勢と強化、国内製薬企業同士のM & Aをはじめ業界の再編も進むなど、競争は日に日に厳しさを増しています。

こうした環境の変化と当社の置かれた状況を踏まえ、当社グループは新たな企業像「グローバルな創薬ビジネスをコアとし、信頼をベースとした特色ある複合ヘルスケア企業」を掲げ、新中期経営計画「キョーリン MIC '09 計画」を本年度(平成17年度)よりスタートしました。同計画では創薬により一層重点化する一方、ハイリスク・ハイリターンかつ長期スパンである創薬ビジネスを支える基盤として医薬事業の競争力強化とともに医薬事業に次ぐ新規事業の構築に取り組んでいます。

当社グループは同中期経営計画の完達を目指して、当社を完全子会社、株式会社 APRI (平成18年1月18日をもって株式会社キョーリンに商号変更予定)を完全親会社とする株式交換を行い、持株会社体制に移行することといたしました。また、当社グループはグループ組織を再編することにより「特色ある複合ヘルスケア企業」を具現化できる経営体制を構築し、グローバル創薬企業としてのポジショニングの確立、医薬事業の競争力強化を図るとともに、医薬事業に次ぐ新規事業の獲得と基盤強化を目指します。

株式交換に伴い純粋持株会社となる株式会社キョーリンは、グループ統括会社としてグループ全体の経営戦略機能を担い、経営資源の効率的な配分や運用を行うことで、グループ全体の総合力を發揮し、連結業績の向上に努めてまいります。

また、株式交換による持株会社体制移行後、平成18年8月を目処に、当社グループの中核事業である創薬ビジネス及び医薬事業を担う杏林製薬株式会社の他、ジェネリック医薬品（後発医薬品）事業、ヘルスケア事業等の業態別子会社の再編を実施し、持株会社体制下での円滑で効率的なグループ経営を行っていく予定であります。

なお、株式会社キョーリンは、当社との株式交換により、東京証券取引所市場第一部への新規上場を申請する予定です。上場日は東京証券取引所の規則等に基づき決定されますが、株式交換の日である平成18年3月10日を予定しております。併せて、同取引所に上場している杏林製薬株式会社は、株式会社キョーリンの完全子会社となるため、平成18年3月6日に上場廃止となる予定です。

（２）グループ事業再編の概要

当社は、株式会社キョーリンを純粋持株会社として、グループ事業再編を次のようなステップで実施していく予定です。

<ステップ1>

平成18年3月10日を株式交換の日として、当社を完全子会社、当社の筆頭株主である株式会社APRI（平成18年1月18日をもって株式会社キョーリンに商号変更予定）を完全親会社とする株式交換を行います。この株式交換に伴い、当社は平成18年3月6日をもって上場廃止となり、代わって株式会社キョーリンが平成18年3月10日をもって東京証券取引所市場第一部への新規上場を行う予定です。

なお、株式会社APRIは当社株式を14.13%保有する当社の創業家の資産管理会社であり、現在その他の事業は行っていません。同社を完全親会社とする株式交換を実施することは、株主構成の透明性の向上にも繋がるものと判断し、本スキームを採用しました。

<ステップ2>

平成18年8月を目処に、会社分割を用いて、当社グループの中核である創薬ビジネス及び医薬事業、ジェネリック医薬品事業、ヘルスケア事業等について、業態別に再編を行う予定です。

グループ事業再編の概要につきましては、（別紙：グループ事業再編への移行スキーム）を参照下さい。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

平成17年11月18日	株式交換契約書締結（両社）
平成17年12月4日	杏林製薬株式会社の臨時株主総会に関する基準日
平成17年12月20日	株式会社 APR1 の株式分割効力発生日
平成18年1月18日	株式交換契約書承認臨時株主総会（両社）
平成18年3月10日	株式交換の日（両社）

(2) 株式交換比率

	株式会社 APR1 (完全親会社)	杏林製薬株式会社 (完全子会社)
株式交換比率	1	1

(注) 1. 株式の割当比率

杏林製薬株式会社の株式 1 株に対して、株式会社 APR1 の株式 1 株を割当交付します。但し、株式会社 APR1 が所有する杏林製薬株式会社の株式については、新株式を割り当てません。

2. 株式交換比率の算定根拠

株式交換比率の算定は、株式会社ベックワンソリューションの算定結果を参考として、当事会社間で協議を行い決定いたしました。

株式交換比率は交換当事会社の 1 株当たり株価を算出し、両社の 1 株当たりの株価比率に基づき算定されております。

3. 第三者機関による算定結果、算定方法および算定根拠

株式会社ベックワンソリューションは、杏林製薬株式会社の株式の評価にあたり、市場株価法を採用しております。

また、株式会社 APR1 の株式の評価にあたり、同社が非公開会社であり、その市場価額が存在していないこと、および主要な事業（実業）を営んでおらず、杏林製薬株式会社の株式が同社の資産の大部分を占めることから、修正純資産法を採用しております。なお、修正純資産額の算定において、杏林製薬株式会社の株式の時価は市場株価法により決定した単価を基に算出しております。また、株式会社 APR1 の修正純資産額の算定にあたっては、平成17年11月14日に決議された第三者割当増資（普通株式 2,040株、総額1,297,472,640円（1株あたりの発行価格636,016円/株））について加味しております。

4. 株式交換により株式会社 APRI が発行する新株式数

普通株式 74,268,150株（本日開催の取締役会により、消却の決議を行った杏林製薬株式会社の自己株式の株数を控除した株数）から、株式会社 APRI が所有する杏林製薬株式会社の普通株式12,204,248株（14.13%）を控除した株式数。

（株券交付日（予定）：平成18年5月上旬 配当起算日：平成17年7月1日）

5. 株式会社 APRI における株式分割

株式会社 APRI は、平成17年12月20日に株式分割（1株を428.87株に分割）の効力が発生する予定であり、上記の株式交換比率は当該株式分割実施後の株式会社 APRI の発行済株式数に基づくものです。

6. 自己株式の消却

杏林製薬株式会社は、同社が保有する自己株式12,078,096株（発行済株式総数に対する割合13.98%）の消却を平成17年11月29日を消却予定日として実施することについて本日開催の同社取締役会において決議しております。上記の株式交換比率は当該自己株式消却後の発行済株式数を前提にしたものです。

（3）株式交換交付金

株式交換による交付金の支払いは行いません。

3. 株式交換の当事会社の概要

(1) 商号	株式会社 APRI (1) (完全親会社)	杏林製薬株式会社 (完全子会社)
(2) 主な事業内容	資産運用及び財産管理	医薬品の製造・販売・仕入及びこれらに関連するヘルスケア事業全般
(3) 設立年月日	昭和33年10月31日	昭和15年12月4日
(4) 代表者	代表取締役 荻原 弘子	代表取締役社長 荻原 郁夫
(5) 本店所在地	東京都千代田区	東京都千代田区
(6) 資本金	13百万円 (2) (平成17年6月30日現在)	4,317百万円 (平成17年9月30日現在)
(7) 発行済株式数	26,723株 (2、3) (平成17年6月30日現在)	86,346,246株 (平成17年9月30日現在)
(8) 株主資本	1,811百万円 (2) (平成17年6月30日現在)	89,516百万円 (平成17年9月30日現在)
(9) 総資産	3,124百万円 (2) (平成17年6月30日現在)	107,014百万円 (平成17年9月30日現在)
(10) 決算期	6月30日 (4)	3月31日
(11) 従業員数	0人 (平成17年6月30日現在)	1,633人 (平成17年9月30日現在)
(12) 主要取引先	該当なし	(株)スズケン アルフレッサ(株) 等

(13) 大株主および 持株比率	荻原 淑子 25.5% 荻原 弘子 22.2% 荻原 郁夫 12.7% 桜井 恵子 5.9% 荻原 千鶴子 5.9% (平成17年6月30日現在)	株式会社 APRI 14.1% 杏林製薬株式会社 13.9% 荻原 年 8.8% 株式会社アプリコット 5.7% 日本トラスティサービス 信託銀行 4.1% (平成17年9月30日現在)
	(14) 主要取引銀行	みずほ銀行

- (1) 株式会社 APRI は、平成18年1月18日をもって株式会社キョーリンへ商号変更する予定です。
- (2) 平成17年11月14日に決議された株式会社 APRI の第三者割当増資（普通株式2,040株、総額1,297,472,640円（1株あたりの発行価格636,016円/株）については、資本金648,736,320円及び資本準備金648,736,320円として計上される予定であります。
- (3) 株式会社 APRI は、本日開催された取締役会において株式分割（1株を428.87株に分割）を決議し、平成17年12月20日をもって当該株式分割の効力が発生する予定であります。なお、上記（2）の第三者割当増資及び当該株式分割効力発生後の株式会社 APRI の発行済株式数は12,335,587.81株となる予定です。
- (4) 株式会社 APRI は、平成18年1月18日に開催される臨時株主総会において、3月31日を決算期末とする決算期変更を行う予定です。

(15) 当事会社間の関係

資 本 的 関 係	株式会社 APRI は杏林製薬株式会社の大株主であります。
人 的 関 係	該当ありません。
取 引 関 係	該当ありません。

(16) 最近3決算期の業績

(単位：百万円)

決 算 期	株式会社 APRI ()			杏林製薬株式会社 (個別)		
	平成15年 6月期	平成16年 6月期	平成17年 6月期	平成15年 3月期	平成16年 3月期	平成17年 3月期
売 上 高	204	230	83	67,293	63,589	64,938
営 業 利 益	42	132	75	12,364	8,799	5,911
経 常 利 益	340	212	172	12,241	8,376	5,723
当 期 純 利 益	312	6,914	259	3,633	5,512	1,615
1株当たり当期純利益	11,091.94円	248,213.30円	9,505.89円	41.63円	66.59円	21.19円
1株当たり配当金	5,000.00円	9,000.00円	4,000.00円	17.50円	18.00円	18.00円
1株当たり株主資本	247,417.07円	491,261.49円	67,762.66円	1,209.54円	1,217.09円	1,195.26円

- () 平成16年12月1日を分割期日として、株式会社 APRI を分割会社、株式会社アプリコットを分割承継会社とする会社分割（分割型分割）を行い、株式会社 APRI の事業を株式会社アプリコットへ移管しております。

4. 株式交換後の状況（完全親会社）

- (1) 商号 株式会社キョーリン（予定）
- (2) 事業内容 各種事業を営む会社の株式所有による当該事業会社の支配・管理及び支援事業
- (3) 本店所在地 東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
- (4) 代表者 代表取締役社長 荻原 郁夫
- (5) 資本金 700百万円
- (6) 業績に与える影響について

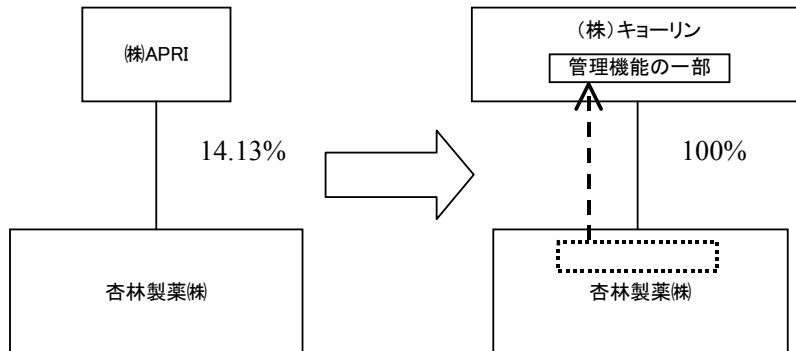
本株式交換の実施に伴い、杏林製薬株式会社は株式会社キョーリンの完全子会社となります。これにより、杏林製薬株式会社の売上高、営業利益等のすべての業績が株式会社キョーリンの連結業績に反映されることとなります。なお、本件株式交換の実施に伴う平成18年3月期の業績および連結業績への影響は軽微であります。また、平成19年3月期の業績の見通しおよび連結の業績見通しにつきましては、確定次第公表する予定であります。

以上

(別紙:グループ事業再編への移行スキーム)

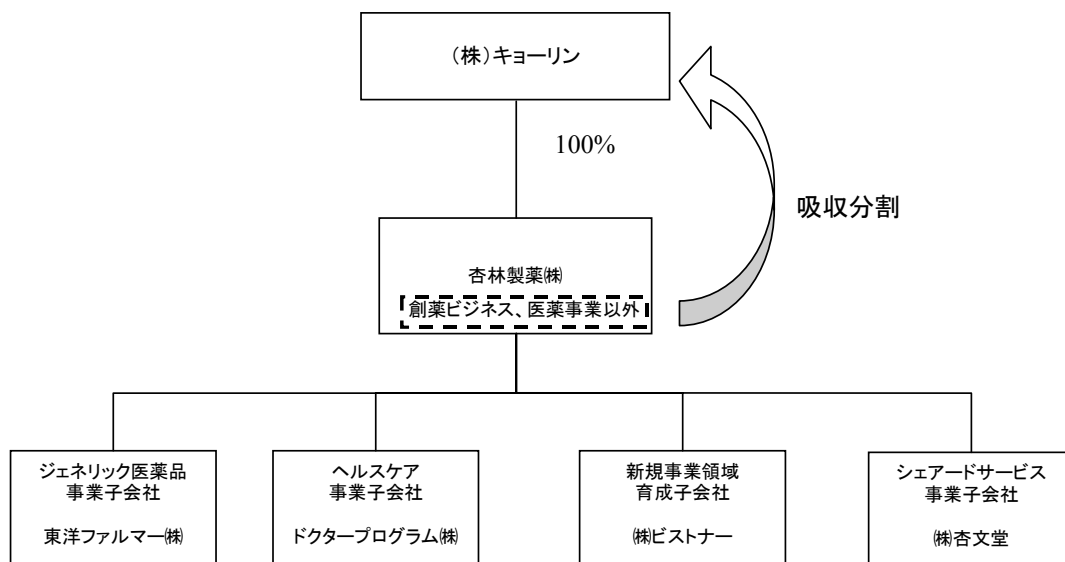
<ステップ1>

当社(完全子会社)と株式会社キョーリン(完全親会社)との株式交換



<ステップ2>

会社分割を用いたグループ会社間の事業再編(予定)



<ステップ1及びステップ2完了後>

